

令和6年度 英語学習実施状況について

金沢市立森本小学校

小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和7年1月実施)

(%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	17.0	42.0	24.0	16.0	0
問2	英語の勉強は大切だ。	67.0	26.0	6.0	1.0	0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	32.0	45.0	19.0	3.0	0
問4	英語の授業の内容が分かる。	36.0	38.0	20.0	5.0	0
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	25.0	53.0	18.0	4.0	0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	27.0	42.0	26.0	4.0	0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	91.0	4.0	3.0	1.0	0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	89.0	7.0	2.0	1.0	0
問9	教科書やピクチャーディクショナリ - の単語や英文を書き写すことができる。	84.0	13.0	2.0	1.0	0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	49.0	35.0	11.0	4.0	0

指導改善の具体策

R5年度に比べると、肯定的な割合の合計に大差はない。問7から10は高い値となっている。問2「英語の勉強を大切に思う」割合は高く、世の中の動きを感じ、学習の意義を感じていることが分かる。問1「英語の勉強が好きだ」は他の項目に比べて低い。R5年度よりは改善している。これは、子ども自身がどの教科でも学習意欲が高いからというのが大きい。またR5年度よりはコミュニケーション活動を意識して言語活動を行うようにした成果と言える。ALTとの交流もよかったと思われる。発表を聞いて頂いた時は、中学校へのつながりを見据えて細かいアドバイスをして頂いた。ネイティブの方からのアドバイスなので素直に気をつけようと振り返る子ども達もいた。今後も時期を考慮しながらALTとの交流を行っていききたい。

学校関係者評価

アルファベットの読み書きは概ね問題なく理解できているのは素晴らしいと思う。ただし、「英語が好きだ」という所(問1)が大事だと感じる。
「大切だ」よりも「好きだ」の比率を上げていけるような施策をとることができると、英語または外国語のリテラシーが高まり、総じて良い結果に結びつくと思われる。